

梶本 希（かじもとのぞみ）・美香（みか）氏

卒業年：平成 14 年 3 月 専攻：酪農 住所：八幡平市

美香氏 本科 平成 14 年 3 月、研究科 平成 15 年 3 月

専攻：酪農



1 現在の経営概要

経産牛 34 頭、育成牛 20 頭

2 経営での担当部門、取組状況、経営の特徴など

農大を卒業後、農大で実習助手として酪農についての実践的な技術を学び、就農することを夢見ていました。パートナー（妻）も牛が好きだったこともあり、本科卒業後、それぞれ酪農の技術を磨き、結婚して八幡平市でヘルパーのかたわら小さな牛舎を借りてようやく牛飼いをスタートすることができました。私たち 2 人とも非農家出身です。非農家から酪農を開始することはとても難しいと言われていますが、農大やヘルパー時代の人とのつながりから多くの人に支援していただいたおかげと思っております。

現在は、八幡平市で廃業した牧場を引き継ぎ、34 頭（経産牛）の酪農専業農家として頑張っています。さらに、妻が中心になり夢であった乳製品の加工にも取り組み、自家産の牛乳を使った十数種類のジェラートを商品化しており、イベントなどで販売しております。盛岡市の小綿商店では常時販売しております！ぜひ食べてみてください！！

3 就農しているなかでの苦勞、良かったこと

- これまで酪農をしていて苦勞と思うことはありません。毎日午前 3 時に起きて牛の管理をしていますが、それも慣れ毎日が楽しいです！
- そのためには、経営でいろいろな工夫をしています。我が家の最大の特徴は、粗飼料生産、育成牛などは全てアウトソーシング（委託）していることです。アウトソーシングすることにより、2 人の作業は飼養管理に専念でき、ゆとりある生活ができます。

4 農大での学生生活（役に立っていること、もっと勉強しておけばよかったこと、思い出など）

- いろいろな人に会ったことです。酪農はもちろんですが、分野の違う米や野菜の仲間とのつながりも役に立っています。
- もっと勉強しておけば良かったことは、特にないです。正確にいうと、一通り座学でも実習でも学んでもすぐには役に立たない、実際に就農する中で技術が磨かれると思います。

5 将来の夢、目標

酪農をはじめとした農業は八幡平市の基幹産業です。自分だけ良ければいいのではなく、酪農を通して他産業ともつながりを持ち、地域の活性化を図りたい。

6 在校生への激励メッセージ

長期的な目標を持ち、決断すること。私も酪農家を夢見て計画を立てたが、25 歳の時に酪農家としてやろうと決断し、現在に至っている。

7 HP、ブログ、Facebook の有無

Facebook あり「Nozomi kajimoto」で検索してください。

8 取材後記（取材職員記入）

奥様の美香さんは農大時代のクラスメートです。現在、第 3 子を身ごもっているということで牛舎にはこれまでもありますが、濃厚な味として評価が高いジェラートの商品開発など手がけています。2 人ともとても明るい人柄で、話しているだけで酪農の未来が明るく、楽しくなり、元気をもらえます。非農家から酪農家になった成功事例です。酪農で就農を目指している人はぜひとも見学してみてください。

